

取組状況のフォローアップ

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

- ・防災ハンドブックの更新



(その他)

- ・他河川で実施しているタイムライン検討会の傍聴を幅広く案内

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

- ・洪水はん濫を未然に防ぐ対策

浸透対策



渚滑左岸築堤

河道掘削



よつ葉大橋
上下流右岸

※他に渚滑橋下流左右岸にて実施

樹木伐採



よつ葉大橋
上流左右岸

※他に宇津々橋上下流流左岸にて実施

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

- ・重要水防箇所 の 共同点検 を 実施



- ・簡易型河川監視カメラの設置
<https://k.river.go.jp/>



■効率的・効果的な排水活動のための取組

- ・災害対策用機械の操作訓練を実施



■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- ・防災授業、北海道地域防災マスター認定研修会を実施、避難所での感染症対策に関して情報提供。

○防災授業の実施(紋別生涯学習センター) ○北海道地域防災マスター認定研修会の実施(紋別市) ○「避難所での感染症対策検証結果」の提供



■水防活動体制の強化

- ・ポスター掲示やリーフレット配布を通じ、水防活動の補助者となる水防団員(消防団員)の募集を行った。



⇒R3年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

- ・洪水氾濫を未然に防ぐ対策

○藻麓川(紋別市道:栄大橋上下流)掘削・伐採工事



着手前



完了

着手前



完了



・監視体制の強化

○危機管理型水位計の設置(紋別市)



ウツツ川



シブナイ川



中ノ沢川

■ 避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

- 大雨特別警報から警報等に切り替える際、河川氾濫の危険性が高い状態が継続する場合において、引き続き河川氾濫への注意・警戒を呼びかける防災気象情報の発表を開始しました。
- 非降水エコーに伴う異常値による大雨危険度分布通知を抑止する対応を開始しました。

渚滑川洪水予報(臨時)
令和〇年〇月〇日〇時〇分
網走開発建設部 網走地方気象台 共同発表

「網走・北見・紋別地方の大雨は峠を越えたが、河川の増水、氾濫はこれから」

網走・北見・紋別地方の大雨は峠を越え、大雨特別警報は警報に切り替わりますが、[渚滑川の洪水はこれからも警戒が必要です / 紋別地方などに降った大雨による洪水が、これから渚滑川の下流に到達します]。天候が回復しても、氾濫が発生するおそれがあるため、洪水への一層の警戒が必要です。

■ しよこつがわ 渚滑川 では、**氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)** を発表中です。

| 河川名 | 水位観測所 | 水位状況 | 今後の見込み |
|---------------------------|--|----------|------------|
| <small>しよこつがわ</small> 渚滑川 | <small>かみしよこつ もんべつし</small> 上渚滑 (紋別市) | 氾濫発生中 | 浸水範囲の拡大に注意 |
| <small>しよこつがわ</small> 渚滑川 | <small>しよこつ ばし もんべつし</small> 渚滑橋 (紋別市) | 氾濫危険水位超過 | 水位上昇中 |

発表中の指定河川洪水予報は下記のサイトからご覧いただけます。
川の防災情報 <https://www.river.go.jp/>
気象庁HP <https://www.jma.go.jp/>

河川氾濫への注意・警戒を呼びかける防災気象情報

■ 避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

- 他河川の水害タイムライン検討会に参画しました。



常呂川下流地区水害タイムライン検討会 (第6回)

⇒R3年度以降も引き続き、継続実施します

■ 水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- 1日防災学校や防災授業の実施に協力しました（雄武小、紋別潮見中）。



⇒R3年度以降も引き続き、継続実施します

■ 水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- 「eラーニング形式の学習教材」を用いた関係機関との連携
 コロナ禍によるリモート指向を背景に、各自治体・関係機関等が「我が町感」を持ち積極的に利活用することを目的に本教材の補足・解説資料を、網走開発建設部、オホーツク総合振興局、北海道警察北見方面本部、北海道網走南ヶ丘高等学校と協働で作成しました。



撮影風景



撮影風景

⇒R3年度以降も引き続き、継続実施します

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

- ・関係機関との意見交換会等を通じて情報等を共有するとともに、「タイムライン」等に基づく、自衛隊の行動を検証



関係機関との意見交換を実施



検討風景

引き続き関係機関が参加する意見交換会等を通じて情報共有等を図るとともに、必要に応じて自衛隊の行動に係る検証を実施

- ・遠軽町総合防災訓練等の関係機関主催の訓練等に参加し、装備品展示、搜索救難活動訓練等を通じて自衛隊の能力及び防災に対する理解を促進



関係部外機関との連携強化



救難活動にかかる図上検討



搜索救難活動を訓練

引き続き関係機関主催の訓練等に参加して自衛隊の能力及び防災に対する理解を促進

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

- ・ 計画的に各種訓練等を実施して練度の維持・向上を図るとともに、定期的に非常呼集訓練を実施して即動態勢を点検



渡河ボートを使用した漕舟訓練



訓練における救命具の準備



災害等に対する即動態勢を保持

引き続き **計画的に訓練を実施**するとともに、**即動態勢を保持**

■効率的・効果的な排水活動のための取組

- ・ 各結節を捉えた各種器材の整備（機能点検）・取扱い教育を実施して災害等の事態に万全を期すとともに、気象・天候に基づいた災害見積等を各隊員に教育



人命救助システム（車両積載時）



人命救助システム内容品（抜粋）



取扱要領を各隊員に教育

引き続き **各結節において整備（機能点検）・取扱い教育を実施**するとともに、**気象・天候に基づいた災害見積等を各隊員に教育**

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○ 北見方面本部

- ・ 水難救助訓練の実施



○ 北見方面本部及び紋別警察署

- ・ 網走地方気象台と連携した教養セミナーの開催



○ 紋別警察署



集中豪雨に要注意!

- ◆ 九州北部の地域を中心とした集中豪雨では、土砂災害などにより、多くの方が被災する事象となりました。
- ◆ 北海道でも、平成28年に台風が記録的な大雨をもたらし、新得町などで河川の氾濫、住宅の流出など多大な被害があったのは、記憶に新しいところです。
- ◆ 集中豪雨や台風が接近した際は天気予報をよく確認し、河川や崖などの危険な場所には絶対に近づかないよう注意しましょう。

(その他)

- ・ 自治体が主催する防災訓練に参加した。
- ・ 渚滑川下流地区水害タイムライン検討会に参加した。
- ・ 大雨、河川の水位、天候の見通し等について、関係機関と情報共有を図った。

⇒R3年度以降も引き続き、継続実施する

■大項目：迅速かつ確実な避難行動のための取組

○中項目：洪水に対してリスクの高い箇所と、避難場所・避難経路の把握

- ・指定緊急避難場所の見直し及び各避難施設の看板設置状況及び状態に伴う、設置・修繕に係る見積・調整・予算要求等

⇒ 今後も継続して管理体制を維持

○中項目：避難情報・警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

- ・防災基本計画及び道の各種マニュアルの修正をふまえた、紋別市地域防災計画の修正、避難勧告等の判断・伝達マニュアルの修正・更新

- ・紋別市総合防災訓練の場を活用した情報伝達訓練（メール・FAX・TEL・広報車）の実施

- ・北海道開発局網走開発建設部が開催した、常呂川下流地区水害タイムライン検討会（第6回）に参加し、河川等のタイムラインに資する資料や情報を収集

⇒ 計画の見直し及び機会をとらえた水害対策に関する協議会・検討会への参加を継続

○中項目：水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- ・小・中学生に対し、防災（地震・津波・浸水害等）に係る普及を実施



小学校に対する
出前講座
(4年生授業)



中学生に対する
出前講座
(2年生授業)



■大項目：迅速かつ確実な避難行動のための取組

○中項目：水防活動に必要な情報の共有

・網走開発建設部管内1級河川水防連絡協議会、湧別川・渚滑川地方部会の合同巡視に参加し、網走開発建設部職員と合同で、渚滑川右岸築堤河道掘削及びよつ葉大橋上下流掘削予定地を現地で確認し、認識の共有を図った。

⇒ 今後も機会をとらえて、情報共有の場を活用した認識の共有を図る。

網走開発建設部からの全般説明



掘削作業現場における説明



■迅速かつ確実な避難行動のための取組

- ・町内会を中心とした自主防災組織整備の促進
- ・タイムライン検討会への参加
- ・紋別地区消防組合と連携を図り、タイムライン作成を検討
- ・網走地方気象台と連携し防災学校の実施
- ・小学校を対象とした防災教育として、出前講座を実施
- ・防災倉庫を建設し、資器材の備蓄場所を確保



防災学校の実施の様子



出前講座の実施の様子(住民生活課)



防災倉庫(役場横)

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

- ・水害リスクの高い箇所(河川)について、町職員と消防職員が合同で巡視

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

○洪水に対してリスクの高い箇所と避難場所・避難経路の把握

- ◇円滑な避難行動のため、道路管理者との連絡体制網の構築
 - ・共有を図った

○避難情報、警報等をわかりやすく、適切なタイミングで確実に伝達するための取組

- ◇メール・テレビ・ラジオ・サイレン等、多様な手段を用いた避難情報発信体制の強化及び近隣住民同士での連絡体制等の人的ネットワーク（自主防災組織等）の構築
 - ・紋別市と連携し防災訓練の際に避難誘導やサイレン吹鳴等の手順を再確認した
 - ・滝上町と連携した取り組みを実施した

- ◇氾濫発生前に避難行動を促すための情報伝達訓練を実施し、訓練を通じて避難勧告等の発令に着目したタイムラインを改良や多機関が連携したタイムラインの作成（要配慮者も考慮）

- ・タイムライン作成の参考とするために他河川の検討会を傍聴した
- ・滝上町と連携を図り、必要に応じタイムライン作成に参画した

○水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- ◇町内会等による住民参加型避難訓練、水防災に関する講習会、ワークショップ、小中学生への防災教育、渚滑川流域のほか、水害特性を踏まえた広報活動を実施する
 - ・水防活動の補助者となる消防団員への防災教育をおこなった

⇒ 迅速かつ確実な避難行動のための取組は今後も継続予定

○水防活動の資機材整備

- ◇上流への資機材運搬時間の短縮を図るため、水防資機材の備蓄基地等の配置検討や資機材量及び新技術を活用した資機材導入の検討・配備
 - ・紋別消防団員用にライフジャケット95着、トランシーバー86台を購入した
 - 次年度については、発電機・投光機の購入を予定している
 - ・滝上消防団員用に水防活動用胴付き長靴を5着購入した
 - 次年度以降も継続して購入する予定

○水防活動に必要な情報の共有

◇迅速な水防活動を支援するため、水防資機材等の保有状況の情報を共有しておくとともに、定期的な資材の状態点検を行う

- ・ 関係機関と資機材等を点検・確認し、保有情報を共有した

◇毎年、重要水防箇所の見直しを行い、水防関係機関や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施するとともに巡視マップの作成及び定期的な情報共有を行う

- ・ 関係機関と共同点検に参加した
- ・ 水害リスクの高い箇所（河川）について、町職員と巡視を実施した

○水防活動体制の強化

◇関係機関が連携した、高速な洪水流による河岸侵食をシナリオに組み込んだ、水防訓練の実施

- ・ 滝上支署職員について、水難救助研修を受講した

- ◇リーフレットやHPを通じ、水防活動の補助者となる消防団員の募集を行うとともに水防協力団体の募集・指定を促進する
 - ・HPやイベントでの消防団員を募集した
 - ・協力事業所の指定を行った

 迅速かつ確実な水防活動のための取組は今後も継続予定

■効率的・効果的な排水活動のための取組

○排水活動の体制強化

- ◇既設排水系統を関係機関と共有し、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定を行い、排水ポンプ車等を活用した排水計画の作成
 - ・排水資機材の整備はしなかった
- ◇排水ポンプ車等による関係機関同士での排水訓練の実施
 - ・ポンプ排水訓練に参加できなかった

 訓練参加については、次年度以降は参加する予定